

モニタリングの対象期間  
R5.4.1～R6.3.31

# モニタリング結果の概要

1

施設名

坂の上の雲ミュージアム

指定管理者

コンソーシアム明治松山

職員数

常勤

8

非常勤

14

指定期間

R2.4.1

～

R7.3.31

担当課

坂の上の雲ミュージアム

2

主な業務

・施設/設備の維持管理に関する業務  
・運営に関する業務  
・利用促進に関する業務  
・活性化事業に関する業務

3

年度

事業収支

（千円）

利用者数

コスト

収益

R3年度

198,145

12,253

46,034

R4年度

194,491

27,330

87,954

R5年度

215,190

34,683

114,205

対前年比

110.6%

126.9%

129.8%

4

評価区分

担当課

指定管理者

施設利用状況

4

3

職員配置

5

5

コスト削減

4

4

収益

3

3

設備等管理

4

5

危機管理

3

5

自主事業の実施

5

5

サービス向上

5

5

利用者評価

5

5

5

サービス向上のための取組み（実績）

キャッシュレス決済を希望する来館者やインバウンドの急増に対応し、観覧料以外の物販やカフェなどすべての精算にキャッシュレス決済を可能にする独自システムを導入し、お客様のニーズと事務処理の効率化を実現した。台湾・韓国など海外からの観光客増加に対応するため、中国語のできる新規スタッフの採用や、英語をメインとした外国語の会話が可能なスタッフを複数配置し、接遇の向上とスムーズなオペレーションを実行している。

6

前年度の課題と改善策

来館者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少したが、令和5年度はコロナ禍以前の水準まで回復した。中でも、海外からの来館者が増えており、多言語対応がより一層求められる。また、市民や観光客、研究者など幅広い世代へ周知・啓発を図る必要があるため、多くの来館者が利用しているSNSでの情報発信を積極的に行い、年に何度も足を運んでいたようなミュージアムを目指していく。

7

担当課コメント（評価・指摘事項）

親切的案内対応をはじめ、コロナ禍から行っていたメディア・SNSを通じたPRを継続した成果が利用者アンケートに反映されている。特に、Instagramは、画像や動画を楽しむに若い世代の興味を引き、若者の来館が以前より増加傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、特色ある参加型イベントが好評を得ていた。引き続き衛生管理は徹底しながら、子どもから大人まで幅広い世代に親しんでいただけるような、坂の上の雲まちづくりの中核施設としての役割も充実させていきたい。

施設利用状況

利用者評価

サービス向上

自主事業

危機管理

設備等管理

収益

コスト削減

職員配置

施設利用状況

5

4

3

2

1

0

担当課

（参考）指定管理者

自己評価

- 【職員数】**  
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**  
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支（コスト・収益）】**  
当該年度を含む3年度分の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。  
「対前年比」は「R5年度実績/R4年度実績」の計算により算出しています。
- 【5段階評価】**  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。  
 <判定基準>  
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。  
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。  
 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。  
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。  
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組み（実績）】**  
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**  
指定管理者と担当課が認識している前年度（R5）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント（評価・指摘事項）】**  
前年度（R5）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。  
 <9つの評価項目の内容>  
 ■施設利用状況…施設利用者数の実績  
 ■職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置  
 ■コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み  
 ■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み  
 ■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理  
 ■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等  
 ■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み  
 ■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み  
 ■利用者評価…利用者アンケート等による評価